



夏の日のぶどう畑にて

地域住民に信頼される病院

目 次

- P1. 院長先生のお話し
- P2. コーヒーブレイク～山崎泰源 Dr.～
- P3. 部署紹介～児島聖康病院編～
- P4. 部署紹介～向日葵編～
- P5. 病気のお話～神原宏枝 Dr. ～
- P6. 琴のお話&新人紹介



私の音楽人生

医療法人社団五聖会 理事長 山崎泰弘

私は高校・大学を通して、熱心にコーラスをしてきた。外科医になってからは、しばらくその趣味も封印していたが、児島聖康病院を設立して5年目の1985年に小澤征爾の「口短調ミサ」に参加して以来復活。1987年に岡山バッハカンタータ協会の設立に参加。当初は21名であったが、その合唱団が成長して、指導者にも恵まれ、素晴らしい指揮者にも出会い、現在では全国的に認められる合唱団となっている。数多くの演奏会を岡山・東京・大阪又はオーストリア・ドイツ・イタリアでおこなってきた。特に2011年5月バッハのふる里ドイツ・ライプツィヒ“聖トーマス教会”主催の日本大震災復興支援コンサートに出演。日本を代表して復活の祈りとドイツ国の支援への感謝を込めてバッハの墓前で献奏した。そして、今年3月『東日本大震災復興祈念コンサート』と銘打って、岡山・盛岡・仙台・山形の4合唱においてブラームスのドイツレクイエムを演奏し高評を得

岡山フィルハーモニック管弦楽団と合唱団・岡山バッハカンタータ協会による「東日本大震災 心の復興祈念コンサート」は岡山公演（4日）を皮切りに盛岡（6日）、仙台（8日）、山形（9日）の東北3都市を巡回。帰岡した同協会の山崎泰弘代表（73）＝岡山市＝に、「祈りの旅」の感想を聞いた。（稲垣心也）



「被災地とのつながりを大切にしていこう」と語る岡山バッハカンタータ協会の山崎泰弘代表

「喜び」「慰め」被災者の心に

「岡山フィルとの共演は、上げた」
ブラームス「ドイツ・レクイエム」7曲構成で「Singing stand（華ク・シェンベルガー氏（88）の歌い出しで始まる」
「カトリックの鎮魂歌に、のさばるなど細かく拒否を受ける『喜び』や『慰め』といふ言葉はなく、キリストの愛が持つ意味の（一つ）を、かみしめる姿勢を全うできない。歌詞に『喜び』や『慰め』が、地に残され生きる被災者、モニー管弦楽団とサントリーの心に染み込むよう、歌い――ホールディングスが設立



大会合唱団が「ドイツ・レクイエム」を響かせた盛岡公演＝6日、盛岡市民文化ホール

した「音楽復興祈念」を受賞、助成を受けた公演。「心の復興を祈るコンサート」の意義に賛同し、多くの協力を得ることで成功できた」
岡山公演は満席。東北の各会場も座席の9割以上が埋まり、反響を呼んだ。「東北3都市の合唱団も加わり、盛岡では総勢200人を超える大会合唱が、プロオケがある仙台・山形で、盛大な拍手をいただき感動深い。会場に電光掲示板を置いて字幕を流したことで、歌詞の意味がよく伝わり、好評だったようだ」
協会には、佐々木正利・岩手大教授の指導を受けており、東北との縁も深い。
「震災直後の2011年春には、ドイツ・ライプツィヒでチャリティ公演を行った。メンバーそれぞれが、歌の力を実感した。当時の体験が今回の巡回公演に生かされたように思う」
今後の展望は、「音楽を通じた被災地とのつながりを大切にしていきたい。今回共演した合唱団と再び同じ舞台で歌うことができれば、また、来年は協会が発足30周年の節目。『われわれだからこそできる』を発信したい」

岡山フィルと共演 大震災復興祈念の東北3都市巡回
岡山バッハカンタータ協会 山崎泰弘代表に聞く

て、これまでに5枚CDを発売。地方都市岡山を本拠地とする芸術性の高い合唱団として活躍していくつもりです。来年は設立30周年を迎え、イベントを考慮中であります。

2016年3月30日
山陽新聞記事転載



コーヒーブレイク ～夏の思い出～



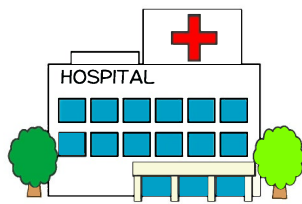
外科部長 山崎 泰源

医大生の頃の話である。医学部に入り 5 年目になると“ポリクリ”と呼ばれる病院実習がある。一年間をかけていろいろな診療科をまわり、ドクターに付いて実際の患者さんで勉強をさせてもらうわけだが、ちょうど7月の暑い最中、消化器内科に配属された僕が担当することになったのは高校三年生の女性であった。潰瘍性大腸炎という病気を発症し、下血が続いているという申し送りを受けいざ病室に行くと、ひどく落ち込んだ表情をした女の子が座っていた。高校三年生の夏というと、学生最後の夏ということで遊びに、そして勉強に充実した日々を過ごすはずであっただろうが、予想外の病気に気落ちしている様子であった。

白衣は着ているが“ポリクリ”は結局学生である。私は医学的にその患者さんに何もできないかわりに、せめて話し相手にでもなろうと毎日1時間以上話をするようにした。彼女には、大学に進学し将来はスポーツジャーナリストになりたいという夢があったが、病気になったことで“大学なんてこんなじゃいけないね”と弱気な発言をすることが多くなっていた。

学生である僕には、“そんなことないよ”とは言うことはできず、“諦めてはいけないよ”との意味を込めて、湯島天神の学業のお守りを渡すくらいしかできなかった。“早く医者になり、自信を持って大丈夫と言えるようになりたい”と強く思ったのを今でもはっきり覚えている。その後、彼女から早稲田大学に合格し、夢の実現への一步を踏み出すことができたという手紙を頂いた。あれから約20年、医師として患者さんが安心して何よりも勇気を持てる言葉を、自信をもってこれからもかけ続けていきたい。

☆部署紹介～児島聖康病院編～☆



～ 外来 ～



当院の外来は、内科・外科・胃腸科・肛門科と、専門外来としての皮膚科・整形外科・泌尿器科、その他にヘルニア外来・禁煙外来も行っています。



外来で行う主な検査としては、採血などの一般的なものに加え、胃カメラ・大腸カメラ・超音波検査・心電図脈波など



があります。現在は看護師3人で外来業務をがんばっています。

様々な症状を抱えた患者様に寄り添いながら、病院の顔という意識を持ち、医師の指示のもと安全診療を行えるよう日々努めています。

患者様の不安を少しでも取り除き、笑顔で接していけるよう、これからもがんばっていききたいと思います。



☆部署紹介～向日葵編～☆

～デイサービスセンター向日葵～

くらしのニュース向日葵だよりでお馴染みのデイサービスセンター向日葵です。地域密着型の介護施設で、とてもアットホームなデイサービスです。家庭のような暖かい雰囲気・優しさと明るさを大切にし、利用者様の趣味や特技などを生かしていけるよう色々と工夫しています。又、不平不満などにも耳を傾け、心のケアが出来るよう心掛けています。



医師・看護師・リハビリスタッフとの連携を密にし、“デイサービスに来て良かった”と思って頂けるよう、研修会にも参加し、日々努力しています。心のこもった介護サービスを提供する為に、笑顔を忘れず、楽しく過ごせるよう、日々励んでいます。



菜園作りにも
チャレンジしました♪

病気のおはなし～^{はくせん}白癬(水虫・爪の水虫など)～

皮膚科医師 ^{かんばら}神原 ^{ひろえ}宏枝

毎年暖かい季節になると足に水ぶくれが出来たり、足の皮がむけたり、白くふやけたりする症状が出ていませんか？爪が白く濁って分厚くなっていませんか？

白癬(はくせん)とは皮膚糸状菌という真菌(カビ)が皮膚の表面にある角層や毛、



爪の中などに入ることによっておこる感染症です。代表的なものは足白癬(俗称：水虫)、その他にも爪白癬・股部白癬(いんきんたむし)・手や体・頭などに生じることがあります。日本では5人に1人に足白癬があり、10人に1人に爪白癬があるとも言われ、大変ありふれた皮膚病です。

水虫にかかった人がきちんと治療しないまましていると、爪にまで感染が拡大したり、

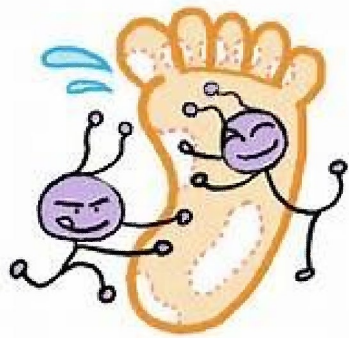
足ふきマットやスリッパ・床・畳などに付着した菌が家族の足に感染したりする危険性があります。自己判断で『水虫』と思っていても、実際は水虫に症状が似ている別の皮膚病(^{しょうせきのうほうしょう}異汗性湿疹・掌蹠膿疱症・接触性皮膚炎など)ということもあります。民間療法などで症状が悪化する場合もありますので、早めに皮膚科の専門医の診察を受けることをお勧めします。

皮膚科の外来では、皮膚の角質や爪をピンセットなどで取って顕微鏡で菌が存在しているかを確認し、診断をします。

10分前後で結果が出ます。『水虫は治らない』と思われる方もいるかもしれませんが、皮膚科で処方する水虫の薬を1日



1回毎日塗り続ける事で、一般的な白癬なら治ることがほとんどです。



塗り薬を毎日、症状がある場所より広く(足なら両足の指の間から足の裏全体に)塗り続ければ約2週間で症状は良くなりますが、ここで中止してしまうと菌が残り再発してしまいます。症状が無くなっても最低でも1か月、出来れば2～3か月以上は塗り続けるようにしましょう。

爪白癬や角層がかなり厚くなっている角質増殖型の足白癬などは飲み薬の治療が必要です。治療して一旦治っても、他の家族に水虫の人がいれば再感染する可能性がありますので皆で同時に治療をするのも大切です。プールや温泉など、大勢が使用する場所の足ふきマット等には菌がいますので、きちんと水気をふき取り、十分足を乾かしてから靴下・靴を履きましょう。また、家に帰ったらすぐに足を洗うのも感染予防に有効です。ごしごし洗いは禁物、やさしく丁寧に洗いましょう。気になることがありましたら、皮膚科外来へご相談ください。

皮膚科診療日時：月・水・金 9時～12時30分



～ 和楽器【^{こと}箏】を習っています ～



皆さんがコトと聞いて想像する楽器は【琴】ではなくて、実は【箏】です。【琴】と【箏】は全く違う楽器です。簡単に分けると【箏】は通常13弦で柱を立てて爪を使って演奏し、【琴】は7弦で柱を使用せず、左手で押さえて右手ではじいて演奏します。生田流と山田流があり、爪の形や座り方が異なります。私は山田流箏のお稽古を週1回しています。箏曲(伝統的に伝わる箏で演奏する為の楽曲のこと)を簡単なものから今では誰もが耳にしたことがあるであろう六段調や春の海など演奏するようになりましたが、最近は骨の石灰化の影響か？右手の腱鞘炎と戦いながらお稽古しています。

短い時間でも日本の伝統楽器に触れてリフレッシュしています。

2階病棟ナース 宇都宮 章子

看護師28年目。

数カ所の病院を経てきました。

体力的には・・・ですが、気力の方は
充実させて頑張りたいと思います。

3階看護師 川上 隆子



～

新

人

紹

介

～



6月からお世話になってます。

忙しい受付業務の中で、緊張の毎日
ですが、早く仕事に慣れるよう頑張
りますのでよろしくお願いします。

事務 豊田 千賀子



4月より、看護学生をしながら
働いております。

背が高い事が特徴です。

宜しくお願い致します。

何でも声を掛けてください。

3階看護学生 河島 渉

初めての仕事、環境であるのに加えて
学業との両立で、緊張と不安でいっぱい
ですが、先輩方に御指導・御支援を頂き
日々勉強をさせて頂いています。

今後もしも迷惑をおかけすると思ひます
が努力し邁進していこうと思ひますので
どうぞ宜しくお願い致します。

2階看護学生 玉谷 美和



児島聖康病院診療時間表

	診療科目	月	火	水	木	金	土
午 前	外来 (9～12時半)	山崎泰源	坪井副院長	山崎泰源	交 替	坪井副院長	山崎院長
	皮膚科 (9～12時半)	神原宏枝	休 診	神原宏枝	休 診	神原宏枝	休 診
午 後	外来 (15～18時半)	寺戸通久	佐藤浩明	非常勤医師	休 診	大原利章	伊藤雅典
	ヘルニア外来 (15～18時半)	山崎泰源	山崎泰源	山崎泰源	休 診		山崎泰源
	整形外科 (13時半～16時)				休 診		森正樹
	泌尿器 (16～17時)				休 診		非常勤医師

※禁煙外来は月～水・金・土曜日の15時～18時半までの診療

医療法人社団五聖会

児島聖康病院

〒711-0906

岡山県倉敷市児島下の町10-374

TEL 086-472-7557

FAX 086-472-1143

<http://www.seikoh-hp.or.jp/>

mail info@seikoh-hp.or.jp

医療法人社団五聖会

向日葵

〒711-0906

岡山県倉敷市児島下の町10-374

デイサービスセンター向日葵 TEL 086-473-7736

グループホーム向日葵 TEL 086-473-7756

訪問看護ステーション向日葵 TEL 086-472-3312

ケアプランセンター向日葵 TEL 086-473-8876

FAX 086-473-7728

医療法人社団五聖会

シーホーム向日葵

(サービス付き高齢者向け住宅)

〒711-0903

岡山県倉敷市児島田の口7-1-16

TEL 086-477-4165

FAX 086-477-4167



地域医療

児島聖康病院

医療法人社団五聖会

リハビリテーション

訪問
リハビリテーション
短時間通所
リハビリテーション

介護 福祉

訪問看護ステーション向日葵
ケアプランセンター向日葵
デイサービスセンター向日葵
グループホーム向日葵
シーホーム向日葵
ヘルパーステーション向日葵

編集：児島聖康病院 広報委員会